

大府市立地適正化計画（案）に対する意見の概要と市の考え方

No.	ページ	意見の概要	市の考え方
1	該当 ページ なし	テレビで、溜め池に落ちた場合は自力での脱出は不可能というのを見ました。万が一溜め池に落ちてしまった時のために大府市でもロープや網を張り巡らせるなどの対策をお願い致します。	池の安全対策については、所管課に情報共有し、必要な対策を講じてまいります。
2	1～4 28 53～58	コンパクトシティ・プラス・ネットワークの考えは、コスト削減になると思うが、誘導区域外の地域の過疎化、限界集落化を進めると思われる。 住む地域によって利用したい施設が身近にないのは不公平を感じる	本市では、高齢者に限らず、都市の中心拠点である駅周辺に商業や福祉などの各種サービスを提供する都市機能を集約し、その周辺に居住を誘導するとともに、郊外の既存集落と中心拠点を公共交通でつなぐことでコンパクトなまちづくりを図っていくこととしています。
3		高齢になったら便利な市街地に居住誘導する計画のようですが、住み慣れた家から簡単に離れられるのか疑問です。市が高齢者の誘導をどのように考えているのか不明です。	その中で、公民館や集会所などの地域施設は、これまでどおり地域の身近な施設としてご利用いただけます。
4	8, 72	居住誘導区域外に住む住民が利用しやすいように、公共交通機関を充実してほしい。	関連計画である大府市地域公共交通計画において、循環バスをはじめとする公共交通の充実を図ることとしています。
5	71～73	駅前に 1DK 程度の大きさのマンションがあれば元気なうちに転居も考えますが、そのような居住施設がない。 単身世帯を対象とした民間マンションや 1 階に商業スペースやクリニックのある市営住宅を建設してほしいです。	第 7 章の誘導施策に記載のあるとおり、誘導してまいります。

No.	ページ	意見の概要	市の考え方
6	31～52	居住誘導を考える際に、地震災害に触れられていないので心配です。東南海地震も予測されているので、考慮していただきたい。	第4章の防災指針に記載のあるとおり、地震を起因とする土砂災害や津波について、考慮しています。 また、建築物の耐震診断や改修の実施など施策を推進するとともに、大府市地域防災計画において、災害対策を図ることとしています。
7	53～58	高齢者は、避難に時間がかかり、速やかに避難できないのではないかと。 浸水が予想される地域は、居住誘導区域から除外した方がよい。	第5章、P55の(4)居住誘導区域の設定基準に記載のあるとおり、最寄りの避難所に、徒歩で15分以内に避難できることに加え、一人高齢者や障がい者などの要配慮者に対しては、地域における互助・共助による見守り制度をはじめとするソフト支援を実施しております。 その結果、避難指示の発令からでも十分に避難が可能であるため、居住誘導区域から除外しないこととしています。
8	該当ページなし	パブリックコメントだけでなく、地区単位の説明会や議会にかけて意見を聴くことはしないのでしょうか。	本計画書は、有識者をはじめ各種団体の方にご協力いただき、策定しています。 また、パブリックコメントで、市民の意見を聴く機会を設けているため、説明会や議会に付すことは、考えておりません。